

# 2017年度 日本印刷学会 秋期セミナー

## もっと儲かる印刷ビジネス

～ペイラインに乗せるための最新技術～

9:50 - 10:40 「デジタル印刷認証」

株式会社小森コーポレーション 情報本部 本部長 波多野 孝司

10:40 - 11:30 「水性インクジェットインクの高速・高画質化技術」

花王株式会社 テクノケミカル研究所 竹野 泰陽

12:30 - 13:20 「明日の利益に貢献する省資源印刷」

富士フイルムグローバルグラフィックシステムズ株式会社 海老塚 健史

13:20 - 14:10 「デジタル×パッケージ」

株式会社共進ペイパー&パッケージ 常務 鍛冶川 和広

14:20 - 15:10 「ペイラインに乗せるための

最新デジタル印刷技術とサービスモデル」

株式会社グーフ 代表取締役 岡本 幸憲

15:10 - 16:00 「インクジェット比較文化論」

大野インクジェットコンサルティング 代表 大野 彰得

16:00 - 16:50 「Landaの最新動向」

株式会社小森コーポレーション DPS事業本部 部長 吉川 武志

2017年10月13日 (金)

9:40 ~ 16:50 ( 受付開始 9:00 )

会場 / 株式会社小森コーポレーション 本社6階大会議室

写真: パール富士

撮影: 上原 周

# 2017年秋期セミナーのご案内

## もっと儲かる印刷ビジネス ～ペイラインに乗せるための最新技術～

多品種少量生産、急速なデジタル化の流れのなかで、印刷会社の収益改善が課題となっています。利益を得るために、付加価値向上、生産性向上やコスト削減にどう取り組めば良いのか？ ヒントとなる新しい発想、新しい仕組みについての「半歩先の取り組み事例紹介」およびキーテクノロジーにおける「最新の技術トレンド」についてご講演いただきます。

主催：(一社)日本印刷学会 事業委員会・秋期セミナー分科会  
協賛：(一社)日本印刷産業連合会、(一社)日本印刷産業機械工業会  
(一社)日本写真学会、(一社)日本画像学会  
(一社)画像電子学会

プログラム： 10月13日(金)

開会の挨拶 9:40 (一社)日本印刷学会 秋期セミナー分科会 主査

(午前の部 9:50 ～ 11:30)

① デジタル印刷認証 ～デジタル印刷ビジネスの拡大に向けて～  
株式会社小森コーポレーション 波多野 孝司

② 水性インクジェットインクの高速・高画質化技術  
花王株式会社 テクノケミカル研究所 竹野 泰陽

(午後の部 12:30 ～ 16:50)

③ 明日の利益に貢献する省資源印刷  
富士フイルムグローバルグラフィックシステムズ株式会社 海老塚 健史

④ デジタル×パッケージ  
～Webでパッケージを販売する新規事業(ハコプレ事業)の立ち上げ事例～  
株式会社共進ペーパー&パッケージ 鍛冶川 和広

⑤ ペイラインに乗せるための最新印刷技術とサービスモデル  
株式会社グーフ 岡本 幸憲

⑥ インクジェット比較文化論  
～「日本」x「商業印刷」以外のインクジェット化の今日～  
大野インクジェットコンサルティング 大野 彰得

⑦ Landaの最新動向 ～drupa 2016からの変遷～  
株式会社小森コーポレーション 吉川 武志

\* 事情によりプログラムまたは講師を変更する場合があります。

申込方法： web 上のフォームからお申し込み下さい。(webアドレス：<http://www.ispst.org/>)  
(web がご利用になれない場合に限り、聴講者氏名、所属、連絡先、会員・非会員等の種別を明記してEメール またはFAXでお申し込み頂くことも可能です)

連絡先：(一社)日本印刷学会 秋期セミナー係(〒104-0041 東京都中央区新富1-16-8 日本印刷会館内)  
電話:03-3551-1808、FAX:03-3552-7206、E-mail:nijpsst-h@jpspst.org

参加費： 会員・賛助会員・協賛団体所属会員 12,000円  
非会員 18,000円  
学生・教職員 6,000円 (いずれもテキスト代を含む)

\* 参加費は当日受付でのお支払いとなります。

2017年秋期セミナー  
もっと儲かる印刷ビジネス  
～ペイラインに乗せるための最新技術～  
【講演者・講演概要 1/3】

① デジタル印刷認証 ～デジタル印刷ビジネスの拡大に向けて～  
( 9:50 ～ 10:40 )

本年5月にスタートしたJapan Color認証制度『デジタル印刷認証』の概要と設立の経緯をお話する。デジタル印刷ビジネスを拡大していくためにデジタル印刷認証がどのようにかかわっていくのか？オフセット印刷との関係はどうなるのか？など「商売につながる」仕組みとしてのジャパンカラーについて解説する。



波多野 孝司  
株式会社小森コーポレーション 情報本部 本部長

株式会社小森コーポレーションに入社後、営業業務課、営業企画課を経て、印刷教育を担当する小森スクール(現在のKGCプリンティングカレッジ)に配属。現在は情報システム本部で、社内システム、および印刷会社向けのワークフロー製品、カラーマネジメント製品の開発を行う。ジャパンカラーに関しては、Japan Color2011の制定および、標準印刷認証、マッチング認証、プルーフ運用認証、デジタル印刷認証の立上げに携わる。

② 水性インクジェットインクの高速・高画質化技術  
( 10:40 ～ 11:30 )

多品種少量生産の対応が可能なインクジェット印刷は、昨今の技術進歩によりオフセット印刷にせまる画質・生産性を実現しつつある。本講演では、高速・高画質インクジェット印刷を支える水系インク技術、特に高速吐出安定技術と低吸液メディアでの高画質技術を紹介する。



竹野 泰陽  
花王株式会社 テクノケミカル研究所

出身地 兵庫県  
2002年 3月 九州工業大学大学院 工学研究科 修了  
2002年 4月 花王株式会社入社 素材開発IJプロジェクト  
2004年 5月 化学品研究所 第7研究室  
2014年 1月 テクノケミカル研究所 第4研究室  
現職 主任研究員  
所属部署名は変更になっているが、入社以来インクジェット関連の業務に従事。

昼休憩

( 11:30 ～ 12:30 )

2017年秋期セミナー  
もっと儲かる印刷ビジネス  
～ペイラインに乗せるための最新技術～  
【講演者・講演概要 2/3】

③ 明日の利益に貢献する省資源印刷  
( 12:30 ~ 13:20 )

オフセット印刷の無駄を省くことで達成される省資源印刷。省資源の先にある収益性改善により、未来の変革に備える時です。セミナーでは省資源印刷実現に向けた考え方と活用事例や省資源印刷の具体的な効果をレポートします。



海老塚 健史  
富士フイルムグローバルグラフィックシステムズ株式会社

2008年 日本大学生産工学部卒業と同時に富士フイルムグラフィックシステムズ(株)  
(現社名:富士フイルムグローバルグラフィックシステムズ(株))に入社。  
技術本部配属。  
2009年 産業機材営業部に異動。Radisetなどの印刷周辺機器の営業技術を担当。  
2009年 技術一部に異動。刷版市場サポートを担当。  
2015年 技術一部ソリューションデベロップメントグループにて Eco&Fastprinting を  
中心にFFGSが提供する Superiaソリューションの国内市場展開を担当

④ デジタル×パッケージ  
～Webでパッケージを販売する新規事業(ハコプレ事業)の立ち上げ事例～  
( 13:20 ~ 14:10 )

縮小する印刷業界において特に中小企業での新規事業への取組やデジタル化への取り組みは各社の大きな経営課題である。実際にデジタル印刷機、デジタル加工機を導入し新規事業のハコプレ事業を立ち上げた背景から、新規事業立ち上げのポイント、今後の戦略などを解説する。



鍛冶川 和広  
株式会社共進ペーパー&パッケージ 常務

生年月日:1977年11月22日(39歳)  
2000年3月慶応義塾大学卒業  
同 4月サントリー株式会社入社  
2009年4月共進ペーパー&パッケージ入社  
現役職:常務取締役 関東紙器営業部長 兼社長室長 兼ハコプレ事業部長

休憩

( 14:10 ~ 14:20 )

2017年秋期セミナー  
もっと儲かる印刷ビジネス  
～ペイラインに乗せるための最新技術～  
【講演者・講演概要 3/3】

⑤ ペイラインに乗せるための最新印刷技術とサービスモデル  
( 14:20 ~ 15:10 )

市場がデジタルとリアルの融合を求め始めている中で、印刷会社はどのようなビジネスモデルの変革をし、デジタル印刷を活用することで収益を改善することができるのか？  
国内外の事例を含め提案し、経営的視点で考え方の変革を促すことで行き詰まりを打破する。



岡本 幸憲  
株式会社グーフ 代表取締役

米国在住時に数々のIT/WEB関係の事業開発プロジェクトに携わり、31歳で帰国。デジタルと紙の融合で高付加価値なコミュニケーションの実現を目指し、15年間印刷業界に身を置きながらデジタル印刷を活用したサービスを多数プロデュース。  
2012年、「すべてのテクノロジーやデータと繋がる紙」をミッションに株式会社goofを共同創設。デジタルと同等の運用でプリントメディアを活用したいブランドオーナーと、印刷工場を合理的に繋げるブリッジサービスを提供している。

⑥ インクジェット比較文化論  
～「日本」x「商業印刷」以外のインクジェット化の今日～  
( 15:10 ~ 16:00 )

インクジェットが世界を変えつつある。商業、フォーム、パッケージ印刷に限らず業界の壁も国境も超えて浸透しつつある。世界のインクジェット化に18年関わってきた経験から、日本と異なる動きの世界で何が起こりつつあるか？その意味とは？ 複眼的な視点でやがて訪れる潮流を解説する。



大野 彰得  
大野インクジェットコンサルティング 代表

1953年愛媛県生まれ、関西育ち63歳。1977年東京大学工学部合成化学科を卒業し、同年小西六写真工業(現コニカミノルタ)に入社。総合企画室、事務機事業部に所属。  
1999年に当時新設された産業用インクジェット事業に移籍。以来17年間にわたり、事業部長としてインクジェットヘッド・テキスタイルプリンタ・種々の産業用プリンタの技術と事業開拓に従事  
2011年より同社執行役、2016年3月に退社後はその経験と人脈を活かし産業用インクジェット全般を推進する立場で活動が続けている。英語・独語・日本語及び関西弁を喋る(笑)

⑦ Landaの最新動向 ～drupa 2016からの変遷～  
( 16:00 ~ 16:50 )

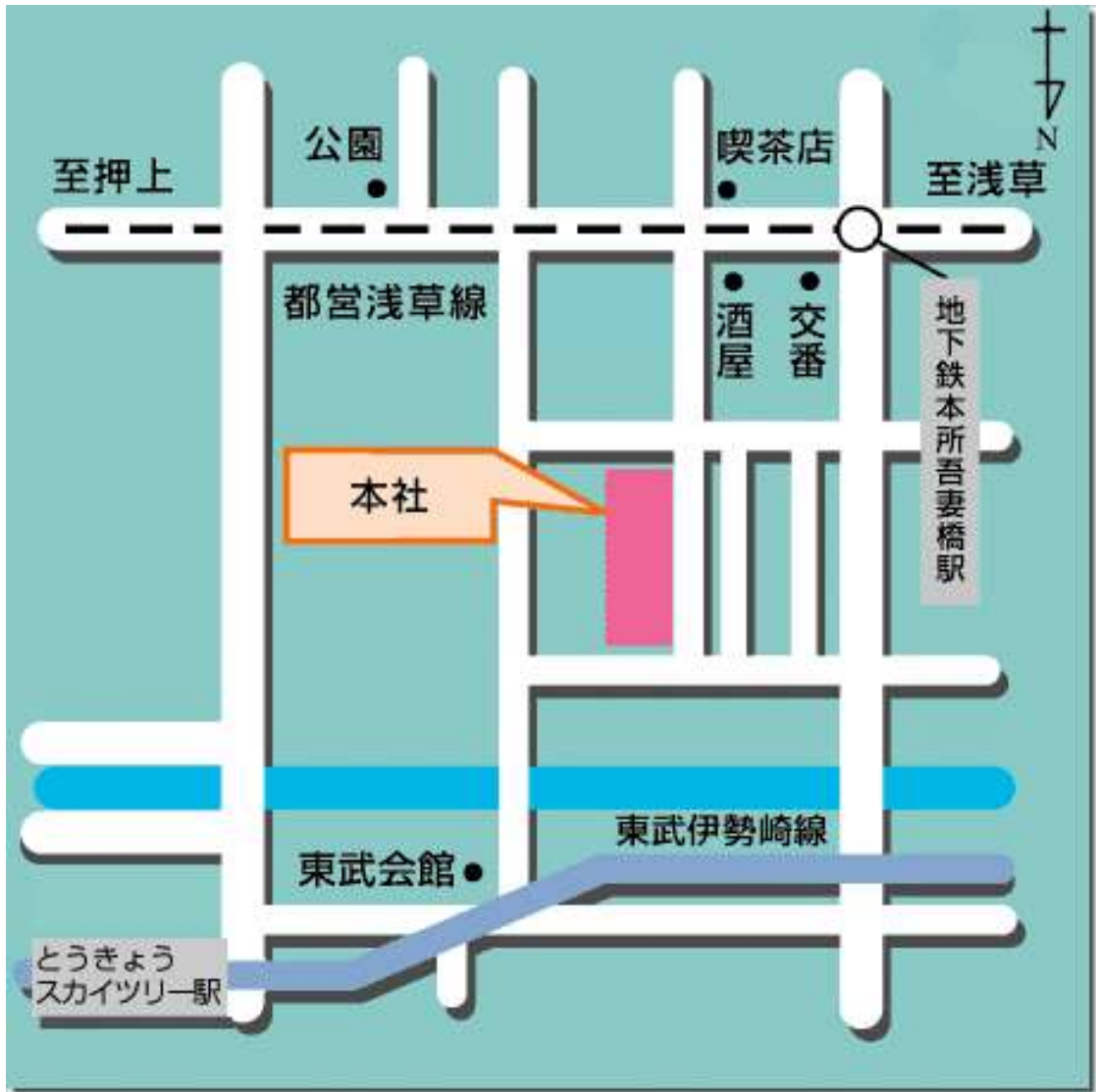
drupa 2016でもやはり人気が高かったLandaブース。そこで展示、実演されたNanographyなどの技術は、その後どのような展開を見せているのか？Landa S10のベータテストの状況はどうなっているのか？小森のImpremia NS40の状況は？様々な最新情報を集約・解説する。



吉川 武志  
株式会社小森コーポレーション DPS事業本部 部長

1981年(昭和56年)、千葉大学工学部画像工学科を卒業、同年、(株)小森印刷機械(現在の小森コーポレーション)に入社。研究部、営業推進室、印刷技術部、技術管理部、デジタル系開発業務、営業技術部、販売推進部、新規事業推進室、DPS事業本部などを歴任後、2015年より現職のDPS営業推進本部にてマーケティング業務に従事。  
所属団体: 日本印刷学会

# 会場案内



株式会社コモリコーポレーション

〒130-8666 東京都墨田区吾妻橋3-11-1

電話番号：03-5608-7811

## <アクセス>

都営地下鉄 浅草線「本所吾妻橋駅」 A4出口より徒歩3分

東武伊勢崎線 「とうきょうスカイツリー駅」 1番出口より徒歩5分



# 2017年秋期セミナー 申し込み書

\* web 上からの申し込みが便利ではありますが、  
ホームページに不都合がある場合は本用紙をご利用ください

## FAX送信先 : 03-3552-7206

### 2017年秋期セミナー もっと儲かる印刷ビジネス ～ペイラインに乗せるための最新技術～

日時 / 2017年10月13日(金) 9:40 ~ 16:50 (受付開始 : 9:00)

会場 / 株式会社小森コーポレーション 本社6階大会議室

聴講者氏名	所属機関名	連絡先電話番号	種別
ふりがな .....			会員(協賛含む) 学生・教職員 会員外
ふりがな .....			会員(協賛含む) 学生・教職員 会員外
ふりがな .....			会員(協賛含む) 学生・教職員 会員外
ふりがな .....			会員(協賛含む) 学生・教職員 会員外
ふりがな .....			会員(協賛含む) 学生・教職員 会員外